

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 1 日

事業名称		南街公民館事業費 [南街公民館事業]									
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費	事業番号	2
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	中央公民館 課 南街公民館					係	課長名		越中 洋		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1-2・5-3		
【施策名】 生涯学習の充実 共に支えあう地域社会の確立								総合計画書(ページ)	35・110		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民					南街・桜が丘・向原地区に居住する市民の数(R2年4月1日現在)公民館利用に地域制限はないが、近隣住民の人数とした。					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
地域で、学習の場に参加できる。					①公民館主催事業参加者 ②公民館施設利用者(公民館主催事業参加者を除く) → ③定期利用グループ数(R3年3月31日現在)						
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
①利用者連絡会開催 ②講座開催 ③イベント開催 ④施設の貸出 ⑤南街公民館だよりの発行					①利用者連絡会開催回数(利用連・利用懇・保育室を考える会・放射線測定) ②講座開催(除遊空間) → ③イベント開催回数 ④施設の利用率 ⑤南街公民館だよりの発行回数						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標	令和4年度目標		
	対象指標	①の数値	人	32,353	32,116	31,893					
	成果指標	②の数値	人	①2,266 ②32,218 ③119	①1,832 ②25,292 ③102	①175 ②12,828 ③101					
	目 標	②の目標値	目標値設定の考え方								
活動指標	③の数値	①回 ②回 ③回 ④% ⑤回	①23 ②36 ③4 ④70.65 ⑤3	①19 ②34 ③3 ④70.94 ⑤3	①20 ②22 ③0 ④49.28 ⑤2						
3 経費	事業費(実績)		円	3,411,356	3,611,416	2,967,710		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	3,242,426	3,498,776	2,896,730					
		特定財源(国・都・他)	円	168,930	112,640	70,980					
		(うち受益者負担)	円	168,930	112,640	70,980					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	2.0	2.0	2.0					
		所要人数(再任用)	人			0.58					
職員人件費(再任用以外)		円	16,488,000	16,620,000	16,760,000						
職員人件費(再任用)	円			2,296,800							
事業費+人件費		円	19,899,356	20,231,416	22,024,510						
4 環境変化等	(1) 開始年度	S46 年度									
	(2) 環境の変化	南街公民館は、市内初の公民館として昭和46年6月に開館して以来、南街地域を中心に生涯学習活動の拠点となっている。地域活動団体として、美術会、写真愛好会、社交ダンスクラブ、手工芸連盟、茶道連盟等が結成され、それらの連合体として文化協会も結成されたが、それらの団体の活動を支援することで市民の生涯学習の充実を図っている。平成27年10月からはインターネットによる施設予約システムが稼働し、各施設の予約状況が容易に確認でき、スムーズな予約受付等が可能となっている。令和3年度は、開館50周年を迎えることから、周年イベントの開催を企画しているが、新型コロナウイルス感染症の影響がどのように及ぶかが懸念されている。									

事業名称	南街公民館事業費 [南街公民館事業]					
担当部署・課長名	中央公民館	課	南街公民館	係	課長名	越中 洋

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う臨時休館や利用制限について、多くの利用者から度々問い合わせがあったが、大きなトラブルにはなっていない。					
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)					
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：①②③⑤⑥市報・市HP・こうみんかんだより・地区館だより				
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()				
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 日頃から利用者とのコミュニケーションを図り、互いの信頼関係を築いていくことが、さらに適した協働の形態とするために大切である。					
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容(「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 今後も子どもから高齢者まで多くの方が継続した学びができるよう、より利用しやすい公民館運営を心掛けていきたい。					
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、予定されていた多くのイベントや事業は全て中止となり、達成は困難であった。					
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じつつ、また、新しい生活様式に対応した事業の在り方を検討しながら、利用者に配慮した事業運営に努める必要がある。					
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名：生涯学習の充実 共に支えあう地域社会の確立 <input type="checkbox"/> なっている <input checked="" type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()					
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じつつ、新しい生活様式を踏まえた定員の縮小、密の回避、消毒の徹底等に留意しながら、公民館事業を展開する。					
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策について、市民(主に公民館利用者)への情報提供を迅速に行うとともに、協力要請を行う必要がある。 また、必要備品の確保に努める。					